

絵から幽霊とび出した!!



既公演よりイメージ画像
本公演の出演者と一部異なります

歌舞伎鑑賞教室

出演予定…千川貴楽、花柳登貴太朗、越和城、帆之亟他

演 目…第一部 歌舞伎舞踊「助六」

第二部 立ち廻りワークシヨップ

第三部 歌舞伎「応挙の幽霊」

解説
付き

応挙の幽霊

おうきよのゆうれい



かぶきって
おもしろい



2019年6月28日(金)

14時00分 開演/13時30分 開場

◆会場

神戸文化ホール 大ホール

◆入場料金(全席指定・税込)

一般 2,000円

学生 1,500円(大学生以下)

※学生券は神戸文化ホールプレイガイドのみの販売

◆チケット発売

友の会先行 3月22日(金)

一般発売 3月28日(木)

◆お問合せ先

神戸文化ホールプレイガイド

TEL: 078-351-3349

※未就学児童の入場はご遠慮ください

※学校鑑賞と相席になります

◆チケット取扱い

神戸文化ホール TEL:078-351-3349

チケットぴあ TEL:0570-02-9999(Pコード 492-980)

ローソンチケット TEL:0570-084-005(Lコード 53179)

主催：公益財団法人 神戸市民文化振興財団 神戸文化ホール



応挙の幽霊

歌舞伎鑑賞教室

おうきよのゆうらい

●第一部 歌舞伎舞踊「助六」

曾我五郎時致(そがのごろうときむね)は源氏の宝刀、友切丸を探すため、花川戸の助六となり、三浦屋揚巻のところへ通っています。その新吉原へ向かう道中を舞踊化した作品が本作です。助六の持つ、荒事の部分と和事の部分とが合わさり、江戸の粋をうまく表現した作品です。



●第二部 立ち廻りワークショップ

歌舞伎の動き、中でも戦いの場面を切り取ったものが立ち廻りです。映画やテレビの世界では「殺陣」と呼ばれる分野ですが、殺陣が写実性を重視するのに対し、歌舞伎の立ち廻りでは様式美を重視します。例えば、時代劇のアクションシーンでは、スピードも早く、実際に刀と刀を合わせることや、合わせずとも、あたかも切られているかのように見せるテクニックを駆使して、臨場感ある場面を構成します。一方、歌舞伎の立ち廻りは、型(かた)といわれる決まり事を用いて、舞台全体を絵のように見せていきます。このワークショップでは実際に観客の皆さんにも歌舞伎の立ち廻りを体験していただきます。



●第三部 歌舞伎「応挙の幽霊」

落語家・鶯亭金升(おうていきんしょう)の作品を歌舞伎化した演目です。円山応挙の作とされる怪しげな二枚の幽霊画を安く仕入れてきた、道具屋の甚三。片方の幽霊画を買い取る、人のいい若旦那。若旦那は翌日に絵を引き取りに来ると言って、その場を後にします。一番嬉しいのは絵を高値で売りつけることに成功した甚三。その絵を着て晩酌を始める甚三、ふと誰もいないはずの彼の家で誰かの気配を感じます。と、そこには幽霊が見ると掛け軸は空っぽに!しかもその幽霊は無類の酒好きで、飲めば飲むほどに人間臭さを出していくという、抱腹絶倒の演目です。歌舞伎という難しい、分りにくいというイメージを払拭させる演目です。

帆之丞 (はんのじょう)
1972年初舞台。1975年、帆之丞を名乗る。日大芸術学部演劇学科卒業後、朝丘雪路の相手役を長年務め、杉村春子公演『晩菊』や山田五十鈴公演『春の名残り』、萬屋錦之介公演『鬼』と人でも重要な役を演じる。その他、坂東玉三郎、松方弘樹、松平健公演など様々な商業舞台で活躍する。近年では、小劇場の舞台にも積極的に出演し、歌舞伎フォーラム公演、グランド歌舞伎公演にも多数出演。映像では、NHK芸能花舞台お七吉三、大河ドラマ『武田信玄』『雪之丞変化』『土曜時代劇』オトコエ、2『レギュラー』朱雀役、TBS『水戸黄門』ゲスト多数等がある。千葉原こども歌舞伎アカデミー講師。東京ヒューテアート専門学校講師。日本芸術専門学校講師。

一越和城 (いちこしかずひろ)
国立劇場歌舞伎俳優養成所第16期生。卒業後、日本舞踊の世界に入り、数々の舞台を経験。明治座他小劇場などでも振り付けをしている。2012年、西川榮晶の名で東京新聞主催第69回全国舞踊コンクール、邦舞の部に「石橋」を舞い、2位入賞。日本舞踊だけでなく、俳優としても歌舞伎や商業演劇その他の舞台で活躍。また全国の地歌舞伎やこども歌舞伎の指導者として、歌舞伎普及活動も精力的に行っている。

花柳登貴太郎 (はなやぎときたろう)
昭和43年花柳登佐美師に師事。昭和58年に花柳流名取、昭和63年には花柳流師範を取得し、平成2年花柳泰輔師に師事。平成10年日本舞踊協会新春舞踊大会奨励賞受賞。テレビドラマの振付・所作指導(TBS「里見八犬伝」平成18年ほか、平成17年に日本舞踊振興財団が主催するイギリス・フランス公演に参加するなど、精力的に活動を続けている。

千川貴楽 (せんかわきらく)
国立劇場歌舞伎俳優養成所八期生、十一世市川十郎襲名公演(助六)で初舞台。以後、現松本幸四郎に師事。歌舞伎に留まらず、時代劇、ミュージカル、新劇、ドラマなど活躍の場を広める。平成5年、二代目千川貴楽を襲名。平成二十四年日本舞踊千川流二世家元襲名。各地で日本舞踊の指導や地歌舞伎指導、NHK文化センター日本舞踊講師、またBS・NHKの時代物所作指導などを担当。

●●● 出演者プロフィール ●●●



会場のご案内

神戸文化ホール 大ホール

JR「神戸」駅・神戸高速鉄道「高速神戸」駅下車10分
神戸市営地下鉄「大倉山」駅下車すぐ